

質 疑 回 答 書 (設 計 業 務)

業務名称 京都大学（物集女） 研究棟等新営（建築） 設計業務

標記設計業務の仕様書等について下記のとおり回答いたします。

No.	図面番号	質疑事項	回答
1	設計業務委託特記仕様書	文化財調査設計業務について詳細な記載がありません。成果物の文化財調査図とは具体的にどのような図面でしょうか。	埋蔵文化財調査範囲や調査手法（機械掘削や人力掘削）を示した断面図、調査に伴う仮設工事を示した図面です。また、その調査範囲によっては、樹木や工作物、埋設物の撤去図面も含まれます。
2	設計業務委託特記仕様書P1	4. 設計と条件（2）主要構造についてはそれぞれ指定がありますがそれとは別の構造の提案も可能でしょうか。	不可です。
3	設計業務委託特記仕様書	6. 業務範囲（2）追加業務で省エネ適判については適用外となっています。本業務は省エネ適判の対象となると思われますが業務外と判断して宜しいでしょうか。	よろしい。
4	設計業務委託特記仕様書P6	6. 業務範囲（2）追加業務において現地詳細調査に地盤調査、レベル測量が含まれていません。別途行う予定はありますか。行う必要がある場合は業務外と判断してよろしいでしょうか。	地盤調査は別途。レベル測量含め設計業務に必要な全ての測量は、（2）追加業務の現地詳細調査（敷地全域の現地測量（建物・工作物・既存建物との延焼等・排水桝等の調査含む））に含まれます。
5	設計業務委託特記仕様書P6	6. 業務範囲（2）追加業務において住民説明用の資料の作成とありますが、どのような説明のために必要な資料でしょうか。	工事の概要を説明するための資料です。資料の構成は、工事概要文書、工程表、工事計画図（配置図・平面図・立面図・日影図）、その他資料となります。
6	設計業務委託特記仕様書	6. 業務範囲（2）追加業務において、計画通知については民間審査機関への提出は可能でしょうか。	可能です。
7	設計業務委託特記仕様書	6. 業務範囲（2）追加業務において、透視図作成は対象建物は研究棟と第二実験室（実施設計時）とありますが、敷地全体の鳥瞰図の作成（基本設計時）にもチェックがあります。実質全施設の外観透視図が必要ということでしょうか。	透視図は仕様書に記載する2棟の外観透視図を各1枚、鳥瞰図は敷地全域を1枚に収めたものを1枚となります。向きは関係者と協議のうえ決定します。
8	設計業務委託特記仕様書	7. 業務の実施（6）参考資料に記載されている「別紙1 設計業務参考資料一覧表参照」が交付資料に見当たりません。ご教授ください。	変更1参照。
9	設計業務委託特記仕様書P9	8. 成果物及び提出部数等の（2）実施設計a. 総合（意匠）設計図に屋外配管図、排水縦断図（全排水系統）とありますが、雨水計画だけではなく、実験用排水、雑排水、汚水についても建築設計にて作成するということでしょうか。	そのとおり。
10	配置図	（006）化学実験室（007）本館は増築棟と接続される計画ですが、改修履歴があればご教示ください。	変更1に添付する別紙1のとおり。ただし、軽微な修繕・改修は除く。
11	平面図	②第二実験室は既設化学実験室と接続され工事期間中も使用予定の記載がありますが、①研究棟と接続される本館も工事期間中も使用予定でしょうか。	そのとおり。

No.	図面番号	質疑事項	回答
12	平面図	栽培室及び温室は構造をわけていますが利用用途上の理由でしょうか。何か理由はありますか。	それぞれの内部で行われる研究の適切な環境と機能の確保のため。
13	平面図	門扉拡張整備、駐車場整備の計画がありますが車両の大きさ、台数等をご教示ください。	車両は乗用車、台数は適切な交通環境を確保したうえでの最大数とする。
14	平面図	既設本館側にもAS舗装の記載がありますが車両の進入、駐車場については整備が必要でしょうか。	既設本館側に舗装や駐車場整備は不要です。
15	-	とりこわし建物、既設建物他周辺建物の既存図、申請資料の貸与は可能と考えてよいでしょうか	変更1に添付する別紙1に示す資料のみ貸与可能です。
16	-	整備後の各施設において、特殊な実験設備の設置はありますか。実験設備の設置は別途と考えてよいでしょうか	特殊な実験設備はありません。（ドラフトチャンバーや実験台等、一般的な実験設備は設置されます）実験設備の設置は別途でよろしい。
17	-	既存建物のとりこわしが業務に含まれていますが、実験設備等の処分はありますか。別途と考えてよいでしょうか	よろしい。なお、日長処理装置は図面のとおり含みます。
18	-	既設の実験室、本館において、危険物等の使用はありますか。また整備後の実験室研究室についても危険物使用についてご教示ください。	化学実験室（既設）と第二実験室（新営）において危険物の使用があります。
		以下、余白	

